

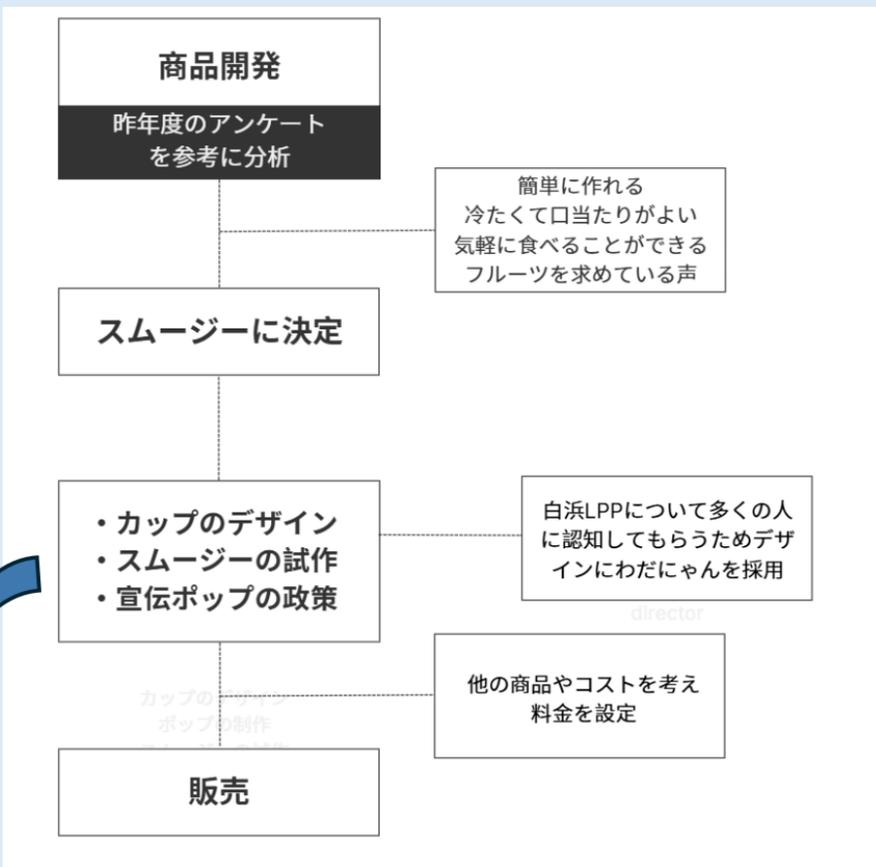
2024年度白浜町LPP

ー2024 Shirahama Town LPPー

〈はじめに〉

私たち白浜町LPPは昨年のアンケート収集の結果をもとに観光客の傾向やニーズをまとめ、本年度は白浜観光協会様の出店する露店での商品開発に挑戦しました。また、昨年度制作したニーズ調査のアンケートの内容改善も行いました。

〈商品開発のプロセス〉



〈アンケート内容の改善〉

昨年度の反省を活かし、気軽に答えられるように質問項目を減らす、個人的な質問（職業等の質問）を失くす、今年度の商品開発のフィードバックとなるような質問を取り入れるなどをして、アンケートを改善しました。

〈現地実習〉

今年度も南紀白浜海水浴場で3グループに分けて現地実習を行わせていただきました。私たちが開発を行ったスムージーの販売と、昨年度に引き続き海水浴客のニーズを調査するためのアンケートを同時進行で行いました。しかしながら、最初のグループが実習に向かう直前に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されたことにより繁忙期に白良浜が閉鎖となってしまったため、私たちが実習に行った際の海水浴客は前年に比べかなり減少していました。しかし、昨年同様海水浴客と直接会話をすることでより詳しい情報や求めているものを理解できたと考えています。



〈反省点と今後〉

反省点：思うように売り上げを伸ばせなかった



今後の方針と改善点

- ・ポスターや宣伝に力を入れる
- ・チーム全体のマーケティング知識を向上させる
- ・アンケートの分析を強化
- ・和歌山の特産物を用いる

〈最後に〉

本年度は、メンバーにとって初めとなる「商品開発」を行いました。活動をする中でその奥深さと困難さを実感するとともに、自分たちの課題点を見つけることができました。また、本年度は南海トラフ注意報の影響を受けたことで、改めて海水浴という天候依存型アクティビティの不確実性や不安定さを実感することができました。**昨年とは異なる視点でこのLPPでの活動に取り組むことができた**